

# 会 議 録

会議名 (審議会等名)		第5回 相模原市教育振興計画策定委員会				
事務局 (担当課)		教育局教育総務室 電話042-769-8280(直通)				
開催日時		令和元年6月7日(金) 午後7時00分から午後9時00分まで				
開催場所		けやき会館2階 職員研修所 大研修室				
出席者	委員等	18人(別紙のとおり)				
	事務局	27人(教育局長他26人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		議題 1 開会 2 目指す人間像について 3 進行管理について 4 その他 5 閉会				

## 審 議 経 過

主な内容は次のとおり。( は委員長、 は委員等、 は事務局の発言)

### 1 開会

### 2 目指す人間像について

目指す人間像「共に認め合い 現在と未来を創る人」について、「共に」ではなく「互いに」の方が適切ではないか。

何を認め合うのか明確にするため「共に違いを認め合い」としてはどうか。

「互いに」は1対1、「共に」は皆でを意味するため、原案で良いと思う。

「現在と未来を創る」の説明文について、自己の確立をより強調するため、「自ら学びに向かい」の前に「自己の確立に向けて」と追加してはどうか。

「現在と未来を創る」の説明文について、新たな価値を生み出す手法として「多様なアイデアを融合」とあるが、手法は限定しない方が良いと思う。

人間は違うから認め合うのではなく、人間であるという前提条件が同じだから認め合うのであり、目指す人間像の「共に認め合い」の部分は、こうした人類普遍の価値を皆で認め合うと解釈すれば原案で良いと思う。

### 3 進行管理について

どのような事業を行うのか明確でない中で、その成果を測る指標を議論することは難しいのではないか。

研究を行う場合、目標(成果指標)を先に設定し、それを実現するためには何をすれば良いか、どのような予算等を確保していけば良いかという順番で考えることもある。

本日は、具体的な事業が見えない中で、議論の難しさはあるが、基本方針の内容を踏まえて、目標(成果指標)の考え方について御意見を頂きたい。また、その他の内容についても自由に御意見を頂きたい。

### 【全体】

教育に関する評価について、定量的な評価だけでなく、定性的な評価をどれだけ入れられるかが重要になると思う。

学校現場の教員が頑張ろうと思えるような目標(成果指標)にしてほしい。

各基本方針の説明文の内容を踏まえた成果指標の設定をしてほしい。例えば、基本方針1では他者と協働するといった視点、基本方針2では語学以外の視点、基本方針8では保護者が孤立しないようにするといった視点を入れた方が良いのではないか。

成果指標が数字で表せないものもあるため、そういったものは施策の中で見せていくなど整理をし、次回提案させていただく。

目指す人間像に位置付けている相互理解、相互尊重について、生涯学習・社会教育全般を通じて推進していくべきである。

1 3の基本方針が並列であるため、特に何が重要なのかを見えるようにしてほしい。

#### 【基本方針 1】

キャリア教育という言葉は人それぞれイメージする内容が異なるため、共通理解を持てるようにしてほしい。

#### 【基本方針 3】

不登校には様々な要因があるため、これを踏まえた成果指標とすべきである。

障害の中でも発達障害の子どもへの対応が特に課題となっているため、その文言を記載してほしい。また、対象を教員や子どもだけでなく、保護者と地域も含むものとして、発達障害の理解と支援といった具体的な内容を追加してほしい。

不登校対策の成果指標について、数値で測るのは危険であると感じる。

#### 【基本方針 5】

スポーツというと競技名があるものを思い浮かべてしまうが、体を動かすといった体力作りから競技力の向上まで幅広いため、スポーツという言葉の意味を幅広く捉えられるように説明文の表現を工夫してほしい。

#### 【基本方針 6】

成果指標について、サポーターなどの人材育成にどのくらい取り組んだかといった視点が重要ではないか。

公園や学校の校庭など、子どもたちの遊び場を守っていく取組が大事である。

#### 【基本方針 8】

学校サポーターについて、家庭教育支援の中で、地域の保護者をボランティアとして育成するような仕組みづくりができるが良い。

#### 【基本方針 9】

成果指標について、教員の指導力として「教員の信頼度」が例示されているが、慎重に考えるべきだと思う。

具体的な成果指標として想定しているのは「教員が自分の良いところを認めてくれていると感じている児童生徒の割合」であり、これを「教員の信頼度」としたのは誤解を招く表現だった。

学校を支える体制の充実が一番重要であり、その内容を明記するとともに説明文の順序も検討してほしい。

指導力という文言は少し狭く感じるため検討してほしい。

#### 【基本方針 10 及び 12】

老朽化への対応の中に施設の複合化の観点を入れてはどうか。

#### 【基本方針 11】

学校安全計画の推進に関する内容も含まれると考えている。その中には子どもが主体的

に危険を察知するなどの教育的な側面もあるため、安全教育に関する内容も分かるように説明文を修正してほしい。

4 その他

5 閉会

以 上

相模原市教育振興計画策定委員会委員等 出欠席名簿

(令和元年6月7日開催)

	氏名	所属等	出欠席	備考
1	飯島 沙織	特定非営利活動法人相模原ライズ・アスリート・クラブ クラブマネージャー	出席	
2	内野 智之	神奈川県立津久井養護学校 校長	出席	
3	大貫 勲	相模原市立大沢公民館 館長	欠席	
4	大貫 君夫	相模原市民生委員児童委員協議会 副会長	出席	
5	後藤 直樹	神奈川県立麻溝台高等学校 校長	出席	
6	小橋 隆司	株式会社デスケル 代表取締役	出席	
7	酒井 朗	上智大学 教授	出席	委員長
8	佐藤 敦子	公募	出席	
9	佐藤 毅彦	宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 教授	出席	
10	中里 浩章	相模原市立小中学校PTA連絡協議会 会長	出席	
11	永保 貴章	一般社団法人相模原市幼稚園・認定こども園協会 副会長	出席	
12	西出 利一	公募	出席	
13	秦野 玲子	RE Learning 代表	出席	副委員長
14	原田 康子	公募	出席	
15	藤井 智	特定非営利活動法人文化学習協同ネットワーク 常務理事	出席	
16	星山 麻木	明星大学 教授	出席	
17	若林 由美	相模原市立小中学校PTA連絡協議会 サポーター	出席	

【関係者】

18	渡邊 仁	相模原市立東林小学校 校長	出席	
19	守屋 和幸	相模原市立北相中学校 校長	出席	